

ヒゴタイ、サギソウ涼しげ 六甲高山植物園

六甲高山植物園（神戸市灘区六甲山町北六甲）で、青紫色の小さな花が球状に

咲く「ヒゴタイ」と、シラサギが翼を広げたように見える「サギソウ」が見頃を

迎えている。木々の間を秋風が吹き始めた山上で、涼しげに揺れている。ヒゴタイはキク科の多年草。つぼみが手まり形に集まっており、上部から開花するため、咲き始めのころは頭に毛が生えたような愛らしい姿を見せる。サギソウはラン科で日本の固有種。シラサギに見えるのは花びらで、花粉を運ぶ虫が集まりやすいように目立つ形状をしているとき

午前10時～午後5時（入園受け付けは午後4時半まで）。無休。入園料は中学生～64歳が620円、4歳～小学生は310円など。同園 ☎078・891・1247

（斎藤雅志）



涼しげな青紫色の花を咲かせたヒゴタイ＝いずれも六甲高山植物園



朝露にぬれたサギソウ